



自治会設立20年、次の20年につなぐために

2月5日（日）に開催された第2回区長部会は、令和5年度の取組（行事）の実施方針が主な協議事項でしたが、その中で、協議に時間を割いた内容があります。町内会の維持、敬老会の開催方針などです。

人口が減少している中で、コロナが拍車をかけて、地区や各町内会の組織や活動の維持が年々難しくなっています。そこで、町内会組織が抱える様々な課題を区長部会でも継続的に協議していきます。また、自治会設立20年となる来年度は、安心して住み続けられ、希望がもてる地域につなげるため、女性や若い層を中心にこれからの町内会を検討する小委員会を設置し意見をまとめるほか、皆さんと一緒に考えていただきたいと考えています。

どうする？ 敬老会

コロナ禍で3年連続で地区敬老会開催に代えて記念品贈呈というかたちで、地区社協が主体となり敬老事業を行いました。5月にはコロナの感染症法上の扱いも変わりますが、一堂に会しての地区敬老会は開催が困難ではないかというのがおおかたの意見です。しかし、コロナ前のように開催するか、でなければ記念品贈呈に代えるかという二者択一の問題ではありませんので、さまざまな意見を反映させる必要があります。各町内会として、地区自治会として、敬老事業の内容を検討していきますので、**皆様方のご意見を町内会長へお届けください。**（なお、本年度は地区全体での敬老会は開催しないというのが現時点での方針です）

どうする？ 移動手段

～なくなってからでは遅いです～

本年度設置した生活交通確保検討委員会は、昨年8月に第1回を開催し、2月2日の第3回で今後の取り組みについて以下のように提案をまとめました。

- ・乗合タクシーについては、**実際の利用につながる具体的な効果を伝えること**
- ・**地区や各種団体で利用増に向けた会議時間を設定し（例えば、9:30～11:00など）、運賃助成も組み合わせる**
- ・**各町内会で困っていることやニーズを把握して、優先順位をつけ、一つずつ対応していく**

なお、本検討委員会は乗合タクシーの利用増が主たる協議内容になりましたが、路線バスを含めた生活交通をめぐる課題はまだあります。なくなってから考えるのでは手遅れになります。各町内会での話し合いなどを通じて実際の声を吸い上げ、一つずつ解決していけるように検討を継続していくことも必要という結論です。

検討委員会（第3回）の様子



講演会のお知らせ

自治会設立20年を記念し、協議会全体会後に講演を予定しています。これからの町内会を考える具体的なヒントが得られると思います。全体会出席の役員以外のかたも、ぜひご参加ください。

日時：3月26日（日）11時から1時間程度

場所：米里地区体育館

講師：鳥取県県民活動活性化センター 椿企画員

5年後、10年後
の米里は？

「乗合タクシー」ちらしの効果は？

～まずはお試しを～

乗合タクシーの利用促進のため、1月上旬に全戸にちらしを配りましたが、越路と久末の中学生保護者にも通学利用に的を絞ったチラシを作成し配付しました。

1月下旬にまとまった雪が降りましたが、お聞きすると一部利用が増えたようです。中学校登校時は通勤する保護者の車や、家に居る祖父母が送るなどし、下校時も家族が迎えに行くなど三世同居の家庭も多いためか、今までどおりのご家庭が多かったようです。しかし一部の保護者から「これまで利用していなかったが、下校時によく使っていて助かっている」という声をいただきました。

御自身や家族の安全を考え、子どもの自立を促すためにも、住み続けられる地域であるためにも、できるところから少しずつ、変えていただきたいと思います。そのため、丁寧な周知も行いますので、試しに一度利用してみてください。



速報！

4月から乗合タクシーの運行ルートやダイヤ等が利用しやすくなります。

*後日、改めてお知らせします。

自治会ひとくちメモ

○地区自治会と各町内会との関係は？

地区自治会は町内会などの連合組織です。市内他地区では町内会長の互選で選ばれた自治会長もあり、年単位で交代される地区もあります。地区自治会は、町内会それぞれでは取り組みが不十分なこと、地区として要望したほうが効果的なことなどを協議し、取り組む組織で、上部団体ではありません。まずは、町内会で皆さんの困りごとや意見が吸い上げられ、話し合われることが大切です。



西大路地区を西から望む



清水



西大路神社

町内会だより ～西大路～

西大路地区は大路山の西側に位置し、大路川を境に田んぼが広がっています。地区には山裾からきれいな水が湧き出ている清水があり、昔から大事に利用されてきました。清水のそばには西大路神社があり、氏神様が祀られています。地区内はここ数年で22戸から2戸減少し現在20戸で、73人が暮らしています。戸数の減少もさることながら若い世代の減少も顕著です。数年後には増える見込みにはなりますが、令和5年度は小中学生がいないことになります。コロナ禍で地区運動会や納涼祭等の行事も中止、縮小となったなかではありますが、小さい地区ながら地区運動会や体育大会では、上位に食い込む種目も多く、活気のある世代も多い地区です。今後も各行事で米里地区全体を盛り上げていければと思います。

（西大路区長 田中裕道）